



# KOBE



特集

大学都市の未来をひらく

学生とつくる

神戸の今と

これからと

3 久元市長の神戸を想う

4 兵庫県知事選挙 ほか

5 ごみを減らすためにできること ほか

6 神戸国際フルート音楽祭 ほか

7 暮らしのヒント

● いつものそなえ もしものあんしん

● KOB E 健康スタイル

● わたしの検診体験記

8 LOVE KOBE

● おいしい地産地消

● ルイーズダイアリー

● 港町シネマストリート

12 市からのお知らせ

今月のこうべ旬菜直送便

13 こうべ子育てナビ

「仕事と子育てを両立したい」 ほか

さあ、広報紙をひらこう！ ←



はせたに 西区 櫛谷町寺谷

### 特集

## 大学都市の未来をひらく

## 学生とつくる

## 神戸の今と

## これからと



市内には24の大学・短期大学があり、その数は政令指定都市20市の中で、京都市に次いで第2位です。

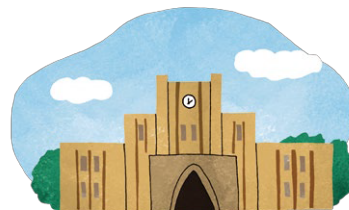
今月は、学生のアイデアや活力を生かして、まちの魅力を高めようとする取り組みを取材しました。学生とつくる「神戸の今とこれから」に迫ります。

### 夢をかなえられるまち

約7万人の学生がいる、全国有数の大学都市神戸。一方で、卒業後に市外へ転出する若者が多くなっています。そこで、「夢をかなえられるまち」を実現し、神戸に住み続けたいと思ってもらうために、大学と地域、産業界、行政が力を合わせてまちの課題を解決したり、魅力を高めたりする取り組みを進めています。

### 学生とのまちづくりで生まれる効果

- ◆ 地域と関わることで、若者のまちに対する愛着が育まれる
- ◆ 若い人材の確保につながる
- ◆ 大学が持つ専門的知識がまちづくりに生かされる



### 1 学生×産業

## 「神戸産」の新たな魅力を開発



西区榎谷町寺谷で生産された米を材料とした商品の開発に、大学生と農家、企業が連携して取り組みました。同地区を抱える、後継者不足や認知度の向上という課題に対し、若者にも受け入れられやすい「米粉アイス」を開発した舞台裏を紹介します。

### 「神戸のまちや人を もっと好きに

神戸学院大学 田邨みずほさん



商品開発の過程で寺谷地区を訪れて、米の収穫や材料となる米粉の製造を体験しました。それまで、神戸といえば三宮周辺の都会のイメージしかなかったのですが、のどかな景色が広がる地域の魅力を発見し、休日にも訪れるようになりました。

また、農家や企業の方、いろいろな人の協力で商品が完成し、たくさんつながりができたことがうれしかったです。

### 2 学生×NPO

## 学生と社会をつなぐ拠点



若手の人材が不足するNPOと市内での活動の場を探す学生をつなぐ拠点として、神戸ソーシャルキャンパスを1月に開設しました。学生をNPOに派遣するなど、市内での若者の活動を応援する全国初の取り組みに迫ります。

### 「人生の刺激になる 出会い

神戸女子大学 柴田英里さん



建物の設計に興味があり、立ち上げ時の内装づくりから参加しました。NPOのスタッフや建築士といった社会人、他大学の学生と出会い、さまざまな考え方があふれる刺激を受けました。

この経験をきっかけに、地域のイベントなどに参加するようになり、そこで出会った方をゲストに招いて講演会を企画するなど、人脈の幅を広げていきます。

### 3 学生×子育て

## 大学と地域が一緒に子育てを応援



神戸大学の教授が中心となって運営している、親子が集まれる場「あーち」(灘区)。大学の専門的知識を生かしたプログラムが人気で、区内の子育て家庭の約3分の1が利用しています。子育てをきっかけに広がる学生と親子、地域の輪を紹介します。

### 「将来の夢につながる活動

神戸大学 小林育穂さん



大学で学んでいる幼児教育などの知識を生かして子どもに勉強を教えたり、一緒に遊んだりしています。一人一人の学習能力をもっと伸ばすための教材の作成など、自分の意見を活動に反映できるようにやりがいを感じます。

ここでは、子どもに関わる職業に就くという将来の夢に、今の経験をつなげていくことができます。



広告

# 神戸市 臨時福祉給付金(経済対策分)の申請を受け付けています。

申請期限 平成29年9月15日(金) (消印有効)

対象と見込まれる人には、順次申請書を送付しています。自分には要件を満たしているのに、6月になっても申請書が届かないときは必ずお問い合わせください。



対象者 次の①～④をすべて満たす人

- ①平成28年(昨年)1月1日現在、神戸市内に住居登録がある
- ②平成28年度分(平成27年中所得)の市民税が課税されていない
- ③平成28年度分(平成27年中所得)の市民税が課税されている人の扶養親族等になっていない
- ④平成28年(昨年)1月1日現在、生活保護を受給していない

支給額 対象者 1人につき 1万5千円 (1回限り)

お問い合わせは

神戸市臨時福祉給付金 コールセンターへ

050-3161-1253

午前9時～午後6時(土日祝日も受付) おかけ間違いのないようお願いします

FAX 078-221-1740

振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意下さい。

不審な電話がかかってきたり、不審なメールや郵便が届いたら、迷わず神戸市消費生活センター(☎078-371-1221)や最寄りの警察署(または警察相談専用電話 #9110)にご連絡ください。

神戸市 臨時福祉給付金

検索

### 大学都市・神戸を盛り上げよう

特集で取り上げた活動や場所をもっと知りたい人はこちらをチェック!

いろいろな生き方を知る

#### 神戸ソーシャルキャンパスの講演会

大学生でありながら工務店を経営し、内装デザインから施工までを一人で行う大木脩(しゅう)さんがゲストで登場。

対象 高校・大学生

日時 6月30日(金) 19:00~

場所 神戸ソーシャルキャンパス(サンバル2階)

料金 300円

申し込み 電話で下記[問]へ。6月8日(木)~先着順

[問] 市民協働推進課

☎322-6491、☎322-6037

神戸産の農水産物の魅力を発信

#### KOBE にさんがろくプロジェクト

西区産の米粉を材料としたアイスクリームやロールケーキなどのアイデア商品、プロジェクトの詳細は公式ホームページで。

[にさんがろく | 検索](#)

[問] 農水産課

☎322-0520、☎322-6076



親子で集まろう

#### 大学と連携した地域子育て支援拠点

市と市内8大学が連携して、親子が集える場所を設置しています。場所などの詳細は市ホームページで。

友達もできて、ストレス発散になりますよ

西園さんと1歳8カ月の長女

[神戸市 大学 子育て | 検索](#)

[問] こども青少年課

☎322-5210、☎322-6043



#### 生産者の熱意を伝えたい

寺谷宮農組合 組合長

高尾 淳さん



安全・安心な米を多くの人に食べてもらいたいという生産者の思いを伝えたくて、プロジェクトに参加しました。開発の過程を大切に、学生の皆さんに現地にきてもらい、できるだけ農薬を使わないなど、こだわって生産していることを直接伝えました。完成発表の場で「素晴らしい地域と出会えました」という学生の言葉を聞いたことがうれしかったですね。

#### やりたいことを

”カタチ”に

NPO法人しやらく

大福聡平さん



NPOへの就職はまだ日本では一般的ではなく、若手不足という課題を抱えています。そこで、若いときからNPOの活動に触れて、将来の選択肢を増やしてほしいという思いで運営に関わっています。また、ここを拠点に学生が主体となって地域のイベントなどを企画することで、若者のやりたいことをカタチにしていけたらと思っています。

#### 地域の輪が支える活動

灘区連合婦人会 会長

玉田はる代さん



子どもたちに夕食を提供するプログラムの運営に関わっています。地域の商店街で安く仕入れた食材や神戸大学の農学部が研究で栽培した野菜を使うなど、地域と大学が一体となっているからこそできる取り組みです。また、顔見知りの子どもが増えるなど、地域のつながりがより深まることもやりがいですね。

#### 若者が輝くまちに



夢や自分らしい生き方を追い求めて、日々頑張っている若者。さまざまな人や地域との関わりは彼らに大きな影響を与えます。若者を応援し、一緒にまちづくりに取り組むことで、若者が輝く、より魅力的なまちにしていきたいませんか。

[問] 広報課 (☎322-5013、☎322-6007)

#### 久元市長の神戸を想う



「今どきの若者はなつくいなし」



黄金週間。市内のあらゆる色んな行事の運営に当たる若者の姿がありました。なんじり、神社の祭り、インテオラ、O78(ロヂナハチ)、国際スト音楽祭、comin、kobe…… 当日の運営だけでなく、企画段階から参加し、その日のイベントも成功に導いたみなさんの顔は笑顔がはげます。もちろん、日頃から消防団、被災地への支援、子供たちへの学習支援や居場所づくり、地産地消、リサイクルなど、幅広い分野で汗を流してこられた若い世代のみなさんが、山あふれ山は心強い限りです。私たちが世代は若い頃、よのせ代、今どきの若者はなつくいなし、とよく言われたものですが、もうそうそういえない方は、死語にしたいものだと感じます。

神戸市長 久元 喜造



広告

無料

## 後期高齢者健康診査のご案内

指定医療機関での受診券の申し込みは7月31日(月)まで!!

#### ●対象は?...

満75歳以上や65歳~74歳で障害等のために後期高齢者医療制度にご加入の方で、生活習慣病(高血圧、脂質異常症、糖尿病等)の治療中でない方

#### ●実施場所は?...

☑後期高齢者健診実施機関の表示のある指定医療機関での健診(平成29年9月1日~平成30年2月28日)と各区拠点会場での集団健診(通年実施)があります。どちらかを選択し、1年度に1回受診できます。

#### 指定医療機関で受診するには?

●申込方法 下記の必要事項①~⑥を、電話、ファックス、はがき、封書等でお申込みください。①被保険者番号 ②氏名(カナ氏名、漢字氏名) ③性別 ④生年月日 ⑤住所 ⑥電話番号

電話、FAXでのお申し込み

神戸市けんしん案内センター(兵庫県予防医学協会内)  
電話(078)-262-1163 FAX(078)-262-1165  
【受付時間 8:30~17:00 土・日・祝、12/29~1/4を除く】

はがき、封書でのお申し込み

〒650-8570 国保年金医療課 後期高齢者健康診査担当(住所記入不要)  
○各区支所あんしんすこやか係窓口設置の申し込み用紙記入のうえ窓口でも提出できます

#### ●申込締切

はがき・封書・FAX / 平成29年4月1日(土)~平成29年7月31日(月) 当日消印有効  
電話・区役所 / 平成29年4月3日(月)~平成29年7月31日(月)

#### 集団健診で受診するには?

広報紙 KOBE 区民広報紙「保健だより」、神戸市ホームページに掲載している日程・会場を確認し、健診実施機関へお電話でご予約ください。



保健福祉局 高齢福祉部 国保年金医療課